

どうして人は「つどい」のか？

さて、本冊子では香美町内にどんなつどい場があるのかを紹介してきました。

ではなぜ、人は集まるのでしょうか？

【人が集まる10の理由】

- ①「人が集まるところ」には人は集まる
- ②「良いものがあるところ」には人は集まる
- ③「快適なところ」には人は集まる
- ④「自分のためになるところ」には人は集まる
- ⑤「前向きな気持ちになれるところ」には人は集まる
- ⑥「心が豊かになれるところ」には人は集まる
- ⑦「人の想いに触れられるところ」には人は集まる
- ⑧「信頼できるところ」には人は集まる
- ⑨「自分を信頼してくれるところ」には人は集まる
- ⑩「自分の存在感を認めてくれるところ」には人は集まる



お好み焼き「千房」中井正嗣社長 「人が集まる十力条」

Style Japan 研究所 「人が集まる18の理由」

より抜粋

みんなの地域のつどい場も、このような場所になっているのではないでしょ
うか。

このようなつどい場が歩いて行ける場所にある、ということは、とても素晴らしいことですね。

あれも、これも…それもつどい場！！

本冊子では、社協に申請をしていただきたいきいきサロンを中心に紹介させていただきましたが、公民館で定期的に集まっているいきいきサロンだけがつどい場…

…ではありません！！

畠仕事の合間に、ちょっと集まる。
ゴミ出しのついでに、ちょっと集まる。
コープの宅配を受け取る際に、ちょっと集まる。
数人で一緒にお散歩に行く。
みんなで神社掃除をする。
などなど……。

近所の家で
おしゃべり会



それも、立派な「つどい場・サロン」です。

家から出かけるきっかけになり、日々の楽しみや生きがいとなり、自分の存在を認めてくれる場所であり、人とつながることができる場所、それが「つどい場」であり「地域の宝物」です。

たくさん声を聞かせてください！！

でも、つどい場を続けていくことは、簡単なことではないですよね。色々な悩みや困りごとも出てくると思います。逆に、「こんなことできたらいいなあ」「こんな集まりがあったら楽しそう」といった話も出てくると思います。どうか、1人の胸にしまいこんで悩まず、一緒に活動する仲間や地域の方々、社協、役場に相談していただきたいと思います。

どんなに小さなことでもかまいません。夢物語でもかまいません。地域支え合い推進員はたくさんの声を聞き、一緒に悩み、一緒に考え、みなさんと一緒に歩んでいきたいと考えています。

香美町つどい場事例集
平成30年4月発行

この事業には赤い羽根共同募金の配分金が活用されています



兵庫県共同募金会マスコット
あかはねちゃん